

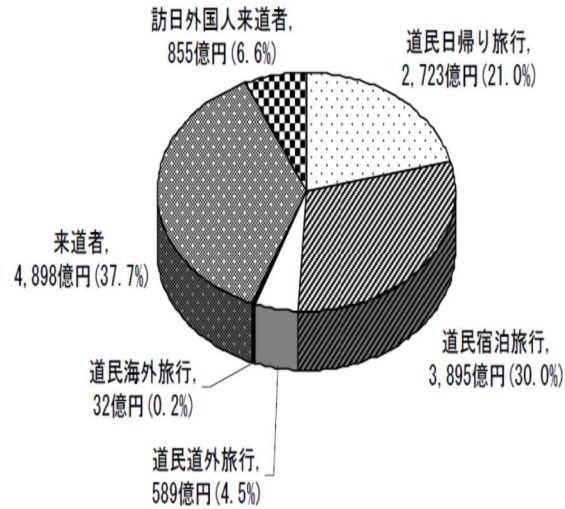
参考資料(観光・国際戦略関連)

平成27年3月26日

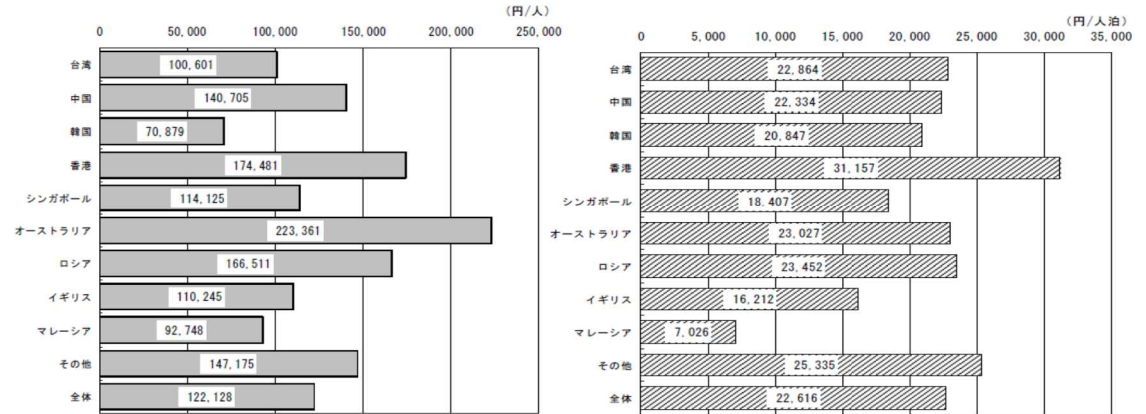
I. インバウンドの飛躍的拡大に向けた取組

外国人来道者の観光消費額

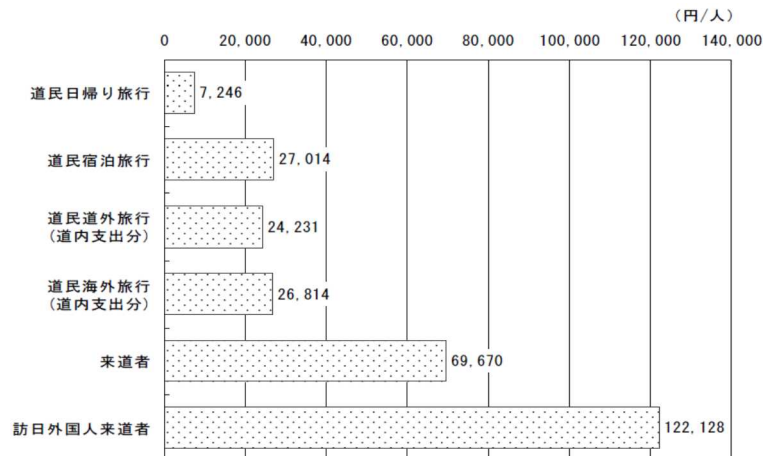
【総観光消費額の区分別内訳】



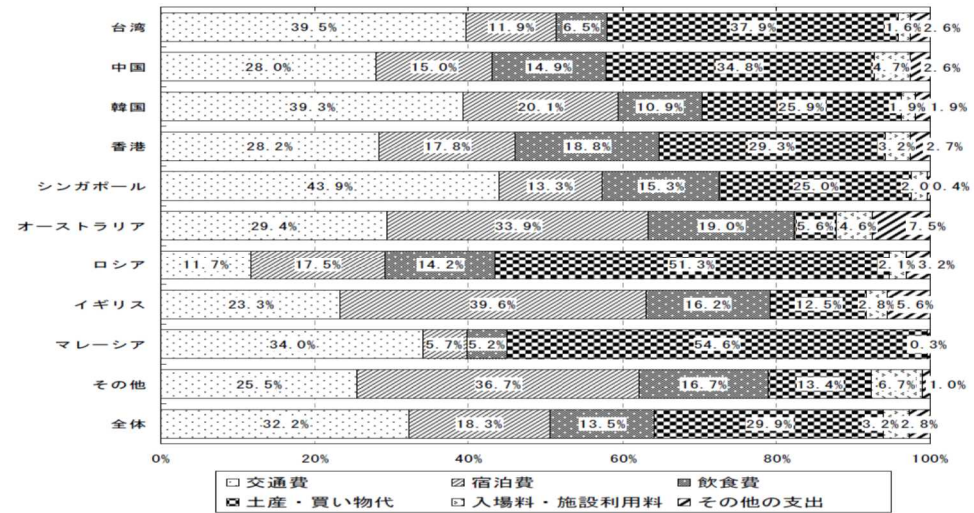
【国・地域別観光消費額単価(左・1人当たり、右・1泊当たり)】



【観光消費額単価】



【国・地域別1人あたり観光消費額単価】

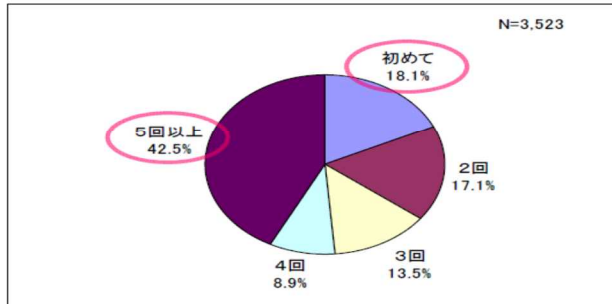


1. インバウンドの飛躍的拡大に向けた取組

北海道への再来訪意向

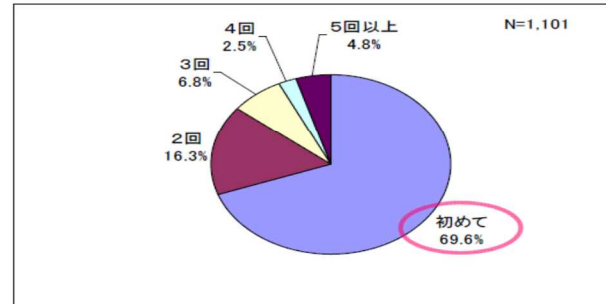
- ・道外からの日本人来道観光客の8割がリピーター。来道経験5回以上のハードリピーターが4割超
- ・外国人の来道者の約7割がはじめての来道者。来道経験5回以上のハードリピーターは約5%

【道外観光客】



・道外観光客は、「5回以上」が最も多く42.5%。次いで「初めて」が18.1%、「2回」が17.1%。

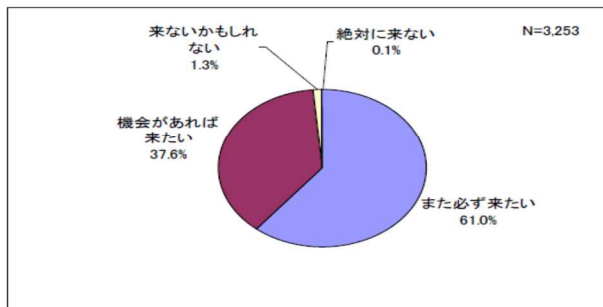
【外国人観光客】



・外国人観光客は、「初めて」が最も多く69.6%。次いで「2回」が16.3%、「3回」が6.8%。

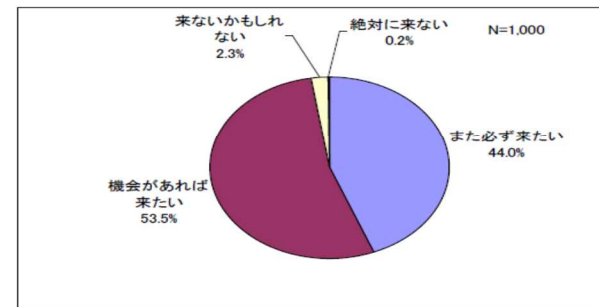
北海道への再来訪意向は、9割以上が将来的に来たいとの回答をしていることから、何らかの動機付けを行うことでリピーターへ繋がる可能性が高い。

【道外観光客】



・道外観光客は、「また必ず来たい」が最も多く61.0%。次いで「機会があれば来たい」が37.6%。

【外国人観光客】



・外国人観光客は、「機会があれば来たい」が最も多く53.5%。次いで「また必ず来たい」が44.0%。

出典：北海道運輸局企画観光部「北海道観光の基礎データ」(平成23年度)

I. インバウンドの飛躍的拡大に向けた取組

北海道へのインバウンド拡大に向けたプロモーション

戦略 | 平成27年度VJ地方連携事業北海道ブロック戦略

戦略 I 北海道の3大ブランドを核とした誘客促進

- 世界最高レベルのパウダースノーを誘客のキラーコンテンツとし、北海道をスノーリゾートとして発信
- 優れた景観と各地域の食を満喫できる、グリーンシーズンの安心・安全なドライブ観光を発信
- 北海道の食の魅力を発信し、食を味わうために行く価値がある場所としてブランド化を促進
 - ★ラグジュアリー旅行者に向けて「北海道の本物の価値」を発信し、ブランド化を促進

戦略 II 北海道観光の課題を解消しレベルアップを図る

- オフピーク期である春・秋の観光魅力を掘り起こして、**観光入込の平準化**を図る
- 広大な北海道の様々な地域の魅力を発信して、**観光入込の広域分散化**を図る
- 観光産業と他産業との連携による相乗効果で、**高品質・高付加価値化**を図る

戦略 III 市場ごとの成熟度に基づいたプロモーションの展開

成熟度	対象市場		実施方針	
成長	●タイ ●マレーシア	●インドネシア ●中国（北京・上海・広東省以外）	今後の発展が見込める市場。旅行商品の造成や情報発信により「北海道ブランド」を売り込む。	・広域連携により北海道総掛かりでの誘客促進
成熟	●台湾 ●韓国 ●中国(北京・上海・広東省)	●香港 ●シンガポール ●オーストラリア	一定の来道客が存在する市場。再来訪(リピート)を促すため、多様な北海道(主に地方)の魅力を発信するとともに、公共交通などを含め情報の深化を進める。	・FIT促進 ・旅行者目線の具体的な情報提供
潜在	●アメリカ ●イギリス ●ドイツ ※フィリピン ※ベトナム ※インド	●カナダ ●フランス ※イタリア ※ロシア ※スペイン	来道客が少ない市場。送客元の多様化を図る上でプロモーションを検討すべき市場。 ※は追加要求中の市場であるため、観光庁と相談のうえ、実施を検討する。	・認知度向上のための情報発信

- 平成27年度のVJ地方連携事業においては、上表の実施方針に基づき、プロモーションの手法や他の事業との連動など、創意工夫があり相乗効果の見込める提案を実施

1. インバウンドの飛躍的拡大に向けた取組

世界のラグジュアリー層取り込みに向けた取組

○「International Luxury Travel Market Japan 2014」(ILTM Japan)での商談

・北海道運輸局が、北海道、北海道観光振興機構と連携し、2014年3月に京都で開催された「International Luxury Travel Market Japan 2014」(以下、ILTM Japan)に道内の観光関係者とともに参加し、富裕層を顧客に持つ世界の旅行会社へ北海道観光を売り込み。

・世界で富裕層(High Net Worth Individual)と呼ばれる金融資産100万ドル以上(1億円)を保有する個人資産家の数は、2010年に1,070万人だったものが2012年には1,100万人になり、アジアを中心に更に拡大傾向。

・富裕層は、大きなネットワークと質の高い発信力を兼ね備え、本物の価値を理解し、一生に一度の体験を求めて旅をするとされており、訴求力は絶大なものと言われている。

・今回の事業は、ILTM Japanを通じて北海道の本物の価値を伝える事で北海道のブランド力を高め、世界のプレミアムデステーションとしての認知を広げていき、実際の来道に繋げることを目的として実施。

・ILTM Japanの開催に合わせて、観光庁主催によるILTM Japan参加バイヤーの視察ツアーも実施。

【ILTM JAPAN 概要】

●B to B 商談会(完全アポイント制により各30社)
(北海道からの商談者・参加者)
(株)北海道宝島トラベル、ジャパンプレミアムインターナショナル(株)、シャレーアイビー、小樽旅亭藏群、鶴雅グループ、北海道観光振興機構、北海道運輸局

●北海道テーマランチ
映像、スイーツのご提供による北海道のPR

●国内外メディア向け記者会見
流氷、バードウォッチング、ホエールウォッチングなど世界自然遺産『知床』での「ここでしか出来ない体験」を迫力ある映像で知床羅臼町観光協会からのプレゼンテーション

※その他、フォーラム、オフィシャルパーティーに参加し、世界の富裕層旅行マーケットのキーマン達とのネットワーク作り



心と知識を豊かにし健康に繋がる北海道のコンテンツ・地域資源を紹介(しこつ湖鶴雅リゾートスパ水の調)



迫力ある北海道の流氷 & バードウォッチング

1. インバウンドの飛躍的拡大に向けた取組

外国人FITに需要のある体験型観光メニュー

【旅行代理店ヒアリングより】

- 世界的なオプショナルツアーのWEBサイトである「Veltra」において北海道の体験コンテンツが紹介されており、サイトからアクティビティツアーの予約が可能。
- 冬場のコンテンツとしては、ワカサギ釣り、犬ぞり、スノーモービルがFIT客に人気。

VELTRA

Welcome Guest! (Sign in) | What's VELTRA? | Help / FAQs

Enter Activities [Search] | Wish list | History | Sign in

Browse by DESTINATION

- Europe 1106
- UK 262
- France 117
- Spain 91
- More...
- Asia 432
- Japan 324
- Korea 49
- Indonesia 59
- Hawaii 600

countries: 27 | cities: 63 | Activities: 2,218

Enjoy tours & activities around the world

FEATURED ACTIVITIES

- Aha Aloha Luau at Royal Hawaiian Hotel from USD 176.96
- Geisha Experience with Traditional Kaiseki Dinner at Gion Hatanaka from JPY 19,000
- "NANTA" Show Ticket at Myeongdong from KRW 38,000
- Orson Welles and Third Man Movie Walking Tour of Vienna from EUR 9.50
- Discounted Hiroshima 2 Day Trip from Tokyo

What's New / Seasonal / Trending Activities

- Things To Do in Hokkaido
- Trending Activities
- Things To Do in Sapporo
- Hokkaido Winter Wonderland
- Tours to Otaru
- Tours to Lake Shikotsu

Latest 5-Star Reviews

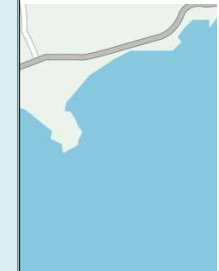
- by: Yuzupyon
Fun!!!
I have been to Hokkaido for several times, but this was my first travelling alone. I was not confident enough about my d...more
- by: Aldaleena
winter fishing
What an wonderful experience!!!the smelt was delicious. we fished in the hut and caught 20 smelts. Caution:it is cold e...more
- by: Yayoi
Recommended
I took it on the last day of the trip as I could get dropped off at Shin Chitose Airport. I rested by taking a bath in ...more
- by: Thompson
A Fantastic Tour!
This was the most fabulous tour and was definitely the highlight of our trip to Sapporo. It was so easy: tour picked us...more

出典: veltraホームページ

1. インバウンドの飛躍的拡大に向けた取組

異業種と観光の連携事業 ～根室市落石地区マリンビジョン事業～

- ・落石地区は、漁業を基幹産業とする地区。2004年、漁業者や地域住民、商工関係者、行政、観光協会等をメンバーする落石マリンビジョン協議会を設立、翌年には「独自の自然環境・景観と共生した漁業と暮らしの再構築（自然共生型エコツーリズムネットワークと漁業を核とした活力ある定住環境づくり）」をテーマとするビジョンを策定した。
 - ・このビジョンの下、「衛生管理」「水産振興」「地域振興」「ブランド化」の各グループにより、以下の様々な事業が展開されている。
 - ・水産振興グループ：漁業担い手育成事業（東海大学との連携事業）、おさかな出前教室事業、養殖漁業体験学習事業、など
 - ・地域振興グループ：落石ネイチャークルーズ事業（プロモーション活動、野鳥パンフレット作成、オリジナルキャラクターグッズ開発、など）
落石岬フットパス整備事業（フットパス大会の開催、フットパスコースPR、など）
 - ・ブランド化グループ：落石産ブランド品（「しお風」のネーミングによるサケ、サンマ、カニ等）販売促進事業、新商品開発、など
- ・本取り組みは、2011年度水産庁の「漁村の元気は日本の元気」に地区採択されている。
(以上、落石漁業協同組合HP、水産庁「漁村の元気は日本の元気」HP等から)



ネイチャークルーズ事業
(H26.2月には、22年からの乗船者累計
3,000人を突破)



上：フットパス事業
左：専修大学学生による
定置漁業視察

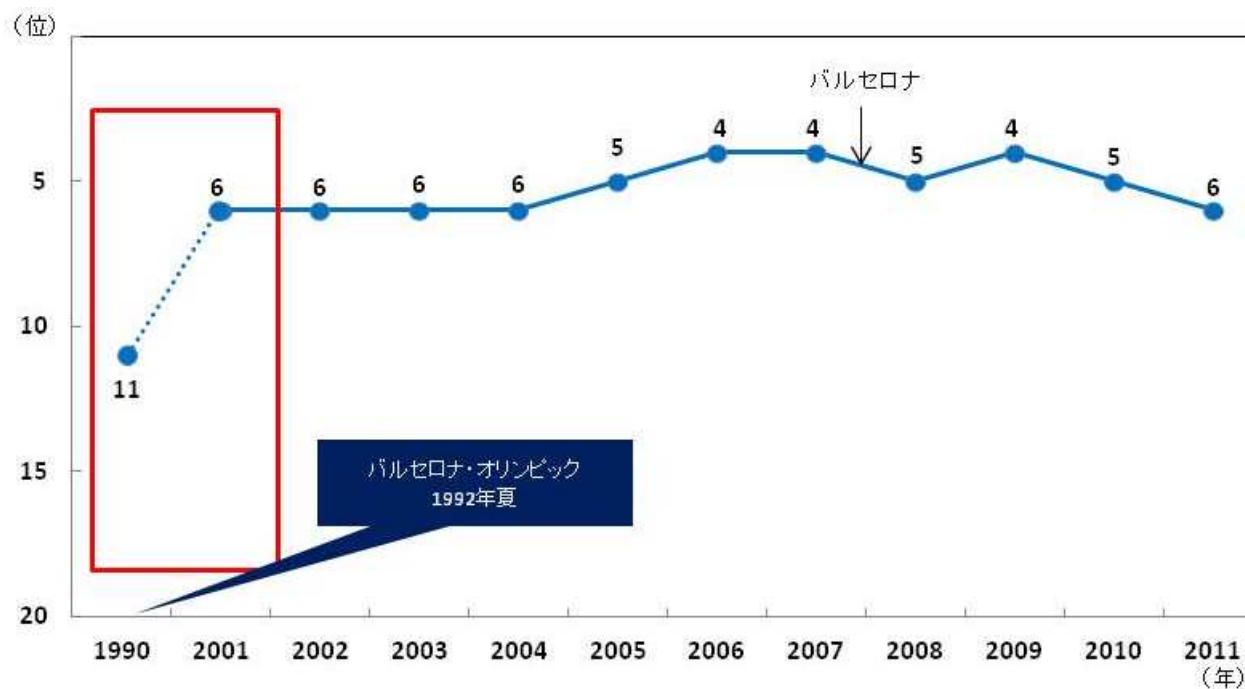


広島県内スーパーでの、しお風ブランド品販売

過去の成功事例【スペイン(1992バルセロナオリンピック)】

- バルセロナオリンピックの開催を契機に、都市再生を成し遂げ都市競争力を大きく向上させたと評価されている。
- 1986年のオリンピック開催決定後、開催1992年を目標に、空港、港湾、高速鉄道、道路の整備に総合的に着手した。
- 主な投資案件として、
 - ・「第2環状道路建設による住宅の解消」「一部区間の地下化に伴う地上空間の有効活用」 → 市民の生活の質が向上
 - ・「オリンピック村の建物を1階を店舗、2階以上を住居とする中層建物として建設 → 開催後は市民の居住空間となるように設計
- これらの取組が功を奏し、バルセロナのビジネス都市としての評価・競争力が向上した。

ビジネス都市ランキングの推移



europa cities monitor 各年度を基に北海道局作成
参考文献: 2020東京オリンピックの経済効果(2013年 みずほ総合研究所)

II. 「2020年オリンピック・パラリンピック」等を契機とした観光振興

平昌冬季五輪を契機とした地域開発構想

▶平昌オリンピックを契機とした地域構想は、地元自治体・江原道の計画でも位置づけられている。

- ・左図：オリンピック特区開発とそのゾーン特性開発(レジャー・文化地区、温泉休養地区、生態系体験地区など)
- ・右図：外国人観光客誘致戦略、受入れ施設整備、受入れ環境の拡充策など

4 2018平昌冬季オリンピック特区の開発

冬期オリンピック特区現況(14,110,文化体育観光部承認)
3市(江陵、平昌、旌善)特区、11事業地区27,444㎡、3,933,063億ウォン投資

特区別の概要

- 1 平昌健康オリンピック総合特区(16.8㎢)
アジア冬季スポーツのメッカ都市及び健康休養都市の造成
- 2 江陵文化オリンピック総合特区(2.8㎢)
先端R&D基盤低炭素グリーン都市及び冬季オリンピックと連携した四季の文化・観光拠点の造成
- 3 平昌蓬坪レジャー・文化創作特区(3.7㎢)
首都圏冬季スポーツ市場ターゲット、レジャー・エンターテインメント、文化芸術空間の造成
- 4 江陵金津温泉休養特区(0.2㎢)
海洋・温泉資源を活用した四季のスポーツ医療、医療観光基盤複合休養団地の造成(民間主導)
- 5 旌善生態体験特区(4.1㎢)
滑降競技場、スポーツ基地訓練施設、山林休養資源化、生態体験地区(山岳トラッキング、樹木園、グランピングなど)、移住民受け入れのための移住団地造成など



[オリンピック特区マップ]

5 外国人観光客220万名を誘致

ターゲット市場別オーダーメイド型マーケティングを展開

- 日本：韓流、ロハス、ショッピング
- 中国：休養、高品格、韓流
- 東南アジア：スキー、韓流、体験
- 欧米：スキー、体験観光

国際観光展の参加広報推進

- ・特別観光説明会(襄陽空港～中国間航空機の運航、韓～ロシア訪問の年 連携OBSなど)：4回
- ・特別セールス(中国、日本、マレーシア)：3回

海外観光事務所の拡大設置(3か所→4か所)：中国(北京、上海、沈陽)、日本(東京)

6 観光客歓迎施設の改善

食堂サービス改善モデル地域の拡大指定(年次別に1市郡1～2地域)

- ・テーブル改善、メニュー外国語表記、従業員の清潔などの環境改善

インターネット・モバイルなどを活用、4大徳目実践キャンペーン拡大展開

- ・優秀親切店舗インターネット公開、優秀店舗認証書の配布

宿泊施設環境及びサービス改善→優秀店舗指定・認証制度の運営

- ・施設環境の改善(中国語放送チャンネルの設置、ベッドの改善、案内板など)

中低価格優秀宿泊施設の育成(18年まで200か所)

- ・施設・環境改善、正礼制度実施、外国語案内の掲示、インターネット予約など

・左図：高速化鉄道や高速道路など新広域交通網の拡充

・右図：地元空港の国際化や海航路観光商品やクルーズ船誘致戦略など

1 新広域交通網の拡充

首都圏1時間台 鉄道網の構築：5路線に1兆1,084億ウォン投資

基本計画用役 春川～東栗原の東西高速化鉄道、龍州～原州間鉄道

継続して推進 原州～江陵線、海州～三陟線、原州～楊口間鉄道

首都圏短距離高速道路網の早期完工：3路線に9,976億ウォン投資

東西高速道路(原州～襄陽)、東海高速道路(注文津～東草、東海～三陟)

第2東海高速道路(原州～海州)

道内2時間台 生活圏道路網の拡充：10路線33か所に3,915億ウォン投資

国道：10路線(国道号、6号、7号、38号、56号、59号)拡充・舗装

その他、(国道3)号など工事中の区間を継続して推進



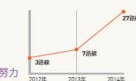
2 襄陽空港72時間ノービザ及び開港空港に指定

国際路線の拡大などによる空港利用客の増加：13年137万7千名、14年145万7千名

国際路線の拡大：12年13路線→13年17路線→14年27路線

中国主要都市との航空路線開設(定期：上海、ハルビン、不定期25)

旅行オアシズ 東南アジア地域への路線の多変化(台湾、フィリピン、タイ、香港など)



襄陽空港活性化のための72時間ノービザ及び開港空港指定への努力

・中国人観光客のための定期路線、金海：済州空港定期路線の開設への努力など

[法務省指定要件(案)]→現在金海空港を対象に拡大可否を検討中

- ① 外国人利用客が月1,000名以上空港を利用
- ② ノービザ利用空港(金浦、済州)などとの定期路線が準備されるべき



3 北極航路観光商品の開発

韓・ロシア一般(バスポート査証免除協定(ノービザ)旅行により攻撃的マーケティングを展開

・船舶会社中心の消極的な観光客誘致→修学旅行団、連登などで拡大

・ザルビノ、ウズリスク商品の開発・広報

・ザルビノ：安置板橋土間舗装、3か国(北・中・ロシア)国境線統一展望台など

・ウズリスク：大群衆等の渤海城跡、トルゲル、渤海博物館眺望など

4 クルーズ誘致

クルーズ誘致のための港湾開発(2船舶)

・5万トン級→旅客ターミナル実施設計及び旅客準備工事の着手(5月1日竣工)(6月12月)

・7万トン級→2018年開港

東草港、東海港などを対象にクルーズ誘致

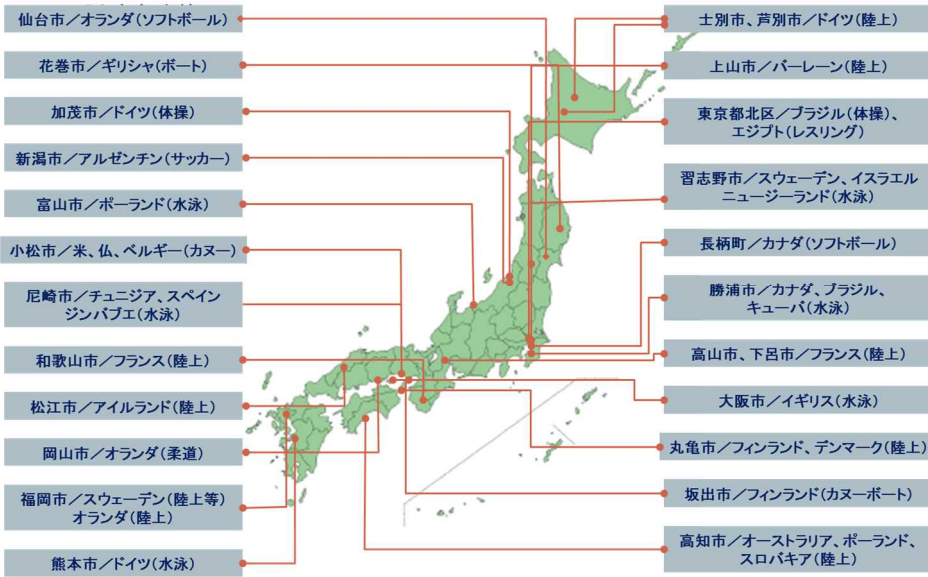
クルーズ観光客誘致のための奨励支援制度の運営

・「江原道クルーズ産業の育成及び支援に関する条例(制定)・施行」(4.1.)

II. 「2020年オリンピック・パラリンピック」等を契機とした観光振興

北京オリンピック時の合宿誘致事例

○日本国内合宿地



○合宿誘致に至った理由

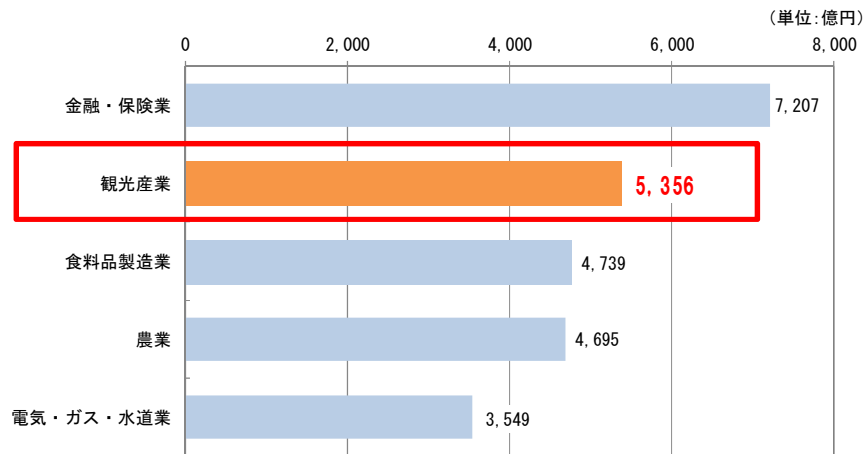
自治体	国	種目	主な理由
北海道	土別市	ドイツ 陸上	2007年世界陸上大阪大会では、過去最高の7つのメダルを獲得。土別での合宿環境が好成績につながったとして、北京五輪でも土別を直前合宿の地として選んだもの。
岩手県	花巻市	ギリシャ ボート	ドイツの陸上チームは、北海道の土別と芦別の2都市に滞在する。ドイツ関係者は「最初からはっきりと、開幕まで北京入りはしないと断言した」と、土別市職員は室政敬氏は言う。
山形県	上市市	バーレーン 陸上	過去に日本代表が合宿。日本代表のヘッドコーチがギリシャ代表コーチと兼任
新潟県	加茂市	ドイツ 体操	日本代表チームの合宿が平成12・14・15・16年の4回開催され、田瀬湖の環境・条件の良さが理解されている。田瀬湖は、風が吹いても波が立たないいい環境であること。2000mコースが常設されているとともに、他のボート場では確保が難しい全長8キロの練習距離が確保できる。日本代表チームのヘッドコーチがギリシャ代表チームのコーチも兼ねているため、ギリシャ代表チームとの合同合宿を行なうことになった経緯がある。
			世界陸上での実績(金メダル)と、イスラム教徒向けのハラールメニュー対応
			2007年世界陸上大阪で開かれた世界陸上の直前に、バーレーンの選手7人が坊平で直前合宿を行ったところ、ジャマール選手が金メダルを獲得した。過ごしやすい気温と澄んだ空気、そして上山の人達の暖かさがとても気に入ったと語る。また、昨年の世界陸上選手権大阪大会で合宿した際、「イスラム教徒なので食事の原材料を明示してほしい」との要望に応え、細かく説明したことも評価されたようだ
			バーレーンの選手は中国の大気汚染や食の安全を懸念しており、また気温が摂氏35度を超える北京での訓練は難しいと考えているという。標高約1000メートルにある同市では、夏でも気温は22-23度程度までしか上がらない。
			本書と同じ器具
			同チームが加茂市を合宿場所を選んだのは、同センターが北京五輪で使用されるヤンセン・フリットセン社(オランダ)の器具を備えているため。同社の器具は日本国内では同センターのほかには1カ所しかない。尚、海外選手団が同市で合宿するのは初めて。
			練習に集中してもらうのが最優先で、同市は交流会などを予定していないが、五十嵐裕幸・市総務課長は「今回ドイツチームが来たことで世界中に評判が広がり、今後世界各國のチームにも来てもらえたら」と期待していた。

都道府県	市町村	種目	施設	誘致理由
富山県	富山市	水泳	県総合体育センター	空港からのアクセスと水泳施設
				00年の国体のメイン会場になった室内プールや宿泊施設が、富山空港に隣接しており、移動に便利な点が評価された。
福井県	小松市	カヌー	木場潟公園	練習環境や北京との時差が1時間しかないことに加え中国での食の安全性に不信感を持っていることも影響しています。
千葉県	習志野市	水泳	千葉県国際総合水泳場	同水泳場は2007年8月に世界競泳の舞台
千葉県	勝浦市	柔道	国際武道大学	ブラジル男子柔道の監督は日本人(篠原準一監督)
				ブラジル男子柔道の篠原準一監督は「やっぱり(中国の)空気と食事は、前は心配だった。試合が始まるちょっと前に行ったほうがいい」と語った。
岐阜県	高山市・下呂市	陸上	飛騨御嵩高原高地トレーニングエリア	2選手が2007年8月の世界陸上前にも合宿しており、練習環境などが評価された。
				エリア内の下呂市小坂町の「御嶽パノラマグラウンド」(標高1700メートル)は、国内初の本格的な高地トレーニング施設で、日本オリンピック委員会(JOC)が選手の強化拠点施設に認定している。
岐阜県	海津市	ボート	長良川国際レガッタコース	同コースは2005年、アジアで初めて世界ボート選手権が開催、カナダも参戦した。コースを熟知していることから、五輪の合宿地を選んだという。
				市では、漁協や消防本部に依頼し、コースの要所に監視カメラを設置するなど全面的に協力する。松永清彦市長は「世界選手権の実績が評価されたと思う」と話し、一流選手を迎える機会を生かして、世界で活躍するボート選手の育成に力を入れたいという。
和歌山県	和歌山市	陸上	紀三井寺陸上競技場	2007年の世界陸上の際も同市で合宿した実績。また、紀三井寺競技場は2002年サッカーワールドカップの時も、デンマークチームがこの地をキャンプ地にした実績。
				今回は上海で合宿予定だったが「治安に問題が生じた」との理由で変更したという。パリの聖火リレーで妨害活動があり、中国人の対仏感情の悪化を考慮したとみられる。フランス選手団は当初、上海での事前合宿を計画していたが、政治的緊張感から中国を離れ、去年の夏の世界陸上大阪大会で事前合宿した和歌山市を選んだものです
鳥根県	松江市	アイルランド	松江市営陸上競技場	小泉八雲を通じた国際交流、2007年世界陸上での実績
				アイルランドの選手が松江で事前合宿を行うことになったのには「小泉八雲」の存在が大きく影響しています。小泉八雲は1890年に松江を訪れ、「知られぬ日本の面影」などの多くの作品で日本や松江を世界に紹介した文豪です。この小泉八雲が幼年期まで過ごしたのが「アイルランド」でした。そこから、松江市長と駐日アイルランド大使の相互訪問や松江市民がアイルランドの文化を学ぶ取り組みなどが行われ、松江とアイルランドの交流が始まりました。
				昨年、世界陸上の事前合宿でアイルランドの陸上選手が松江にきた実績。
岡山県	岡山市	柔道	岡山武道館・桃太郎スタジアム	情報入手・情報提供、知り合いを通じて更にプッシュ
				県は今年1月、オランダ五輪委員会が日本国内で事前合宿を検討しているとの情報入手。関係者を通じて施設などの情報提供をしていたところ、2月中旬に関係者が視察に訪れ、4月に合宿先に岡山が選ばれた。市によると、市内の有名ホテル支配人とオランダの柔道連盟関係者が知り合いだったことで、誘致が実現したという。
香川県	丸亀市	フィンランド/他	県立丸亀競技場 丸亀市総合運動公園、丸亀市土器川河川敷グラウンド、府中湖カヌー競技場、府中湖特設漕艇場	2007年世界陸上での実績、大使館への売り込み
				世界陸上北欧4国選手合宿の成功を受けて、香川は香川陸上競技協会など関係団体と協力して、今夏の北京に向けて、選手たちの練習を招致したいと、北欧4国の大使館に出向き、ロビー活動を重ねました。視察にも改めて来県し、丸亀競技場ほか、県内の各施設を視察しました。その結果、フィンランドは陸上、カヌー、ボートの各選手が、またデンマーク王国は陸上の各選手が、エストニアとエジプトの選手も帯同で、香川県内で事前合宿を行うことが決まりました。
福岡県	福岡市	スウェーデン	陸上や水泳など11競技	空港からのアクセスと施設等
				3年前から十数回にわたって同国の視察団が訪問。選手の宿泊、食事、トレーニングの費用に50%の補助をつけ、市内の交通機関は全て無料で利用できる特典をつけたという。潜在人数が国内最大規模となる受け入れは、かつて五輪招致活動の実績の正にある。
熊本県	熊本市	ドイツ	アクアドームくまもと	ドイツのハイデルベルク市と友好都市
				韓国・済州島も合宿候補地だったが、熊本市の幸山政史市長が同国監督と面談して誘致を働きかけた。練習場使用料を免除するほか、熊本城や阿蘇山の観光ツアーの希望にも応えるという。2006年熊本での世界女性スポーツ会議開催を契機に、JOCとパートナーシップ協定を結び、本市を北京に近い最適な合宿地としてアピールしてきた。

III. 世界に通用する魅力ある観光地域づくり

観光GDPと他産業との比較

観光産業によりもたらされるGDPは5,356億円で、道内の他産業のGDPと比較すると、食料品製造業や農業よりも高く、北海道の主幹産業の一つといえる。

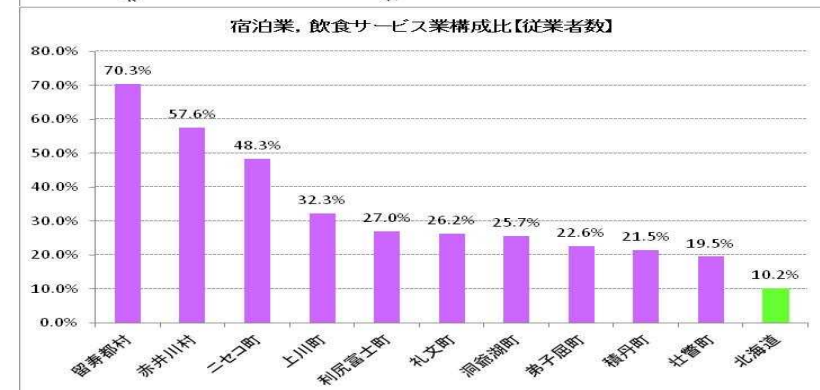


出典：北海道経済部観光局「第5回北海道観光産業経済効果調査」(平成23年3月)

観光GDP：観光産業による所得形成効果(付加価値効果)の直接効果分で算出される。ここで「観光産業」とは、TSA基準に基づき、観光関連商品を生産している産業と定義している。

地域産業における宿泊業、飲食サービス業のウェイト

- ▶観光関連産業として関わりが大きいと考えられる「宿泊業、飲食サービス業」に着目し、これらの地域産業におけるウェイトを事業所数・従業者数それぞれで見たのが下図である。
- ▶スキー場やリゾート・レジャー施設等を抱えるニセコ町や留寿都村、赤井川村、倶知安町、離島観光を代表する利尻富士町や礼文町、奥尻町、温泉観光や景勝地を有する弟子屈町や中富良野町、上川町、洞爺湖町などでこれら産業への特化傾向が見られる。
- ▶かつ、上位はいずれも、比較的小規模町村であることから、これらの町村における観光関連産業の占めるウェイトは相当規模に及んでいると推察される。



III. 世界に通用する魅力ある観光地域づくり

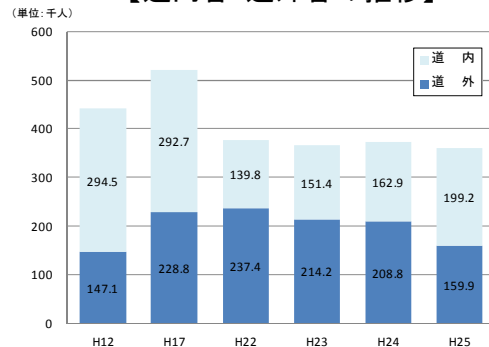
観光関連産業の地域経済における重要性(標津町のケース)

- 標津町の観光入込客数は、平成12年度時点では道内客約29万人、道外客約15万人、計約44万人であった。
- その後、17年度にかけ道内客の増加も見られ、全体52万人に達したが、20年度以降は道内・道外客とも減少、近年は横ばいを保っており25年度では道内客約20万人、道外客16万人、計約36万人と、対12年度では約8万人の減少となっている。
- 一方、外国人旅行者数(延宿泊者数)は少ないが、平成24年度は179人泊、25年度は132人泊となっている。

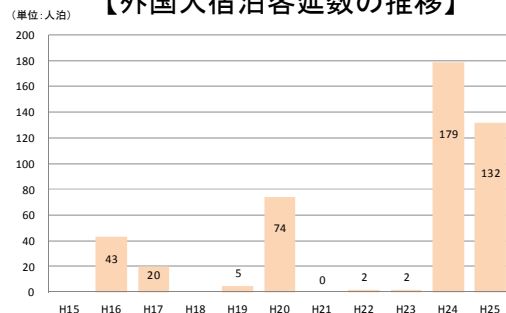
- 標津町では、平成26年4月に釧路公立大学地域経済研究センターとの共同調査により、観光消費による経済波及効果を分析。
- これによると、町内観光による観光消費額は7.9億円(H23市内小売販売額65.4億円の12.1%に相当)、第1次・第2次間接効果を含めた波及効果の総額を13.3億円と推計している。
- また、観光による町内の雇用効果(雇用誘発数)は148人(H21町内就業者数2,067人の7.2%に相当)、税収効果は745万円(H24年度の町歳入額63.7億円の0.1%に相当)と推計している。

標津町の観光入込客数推移

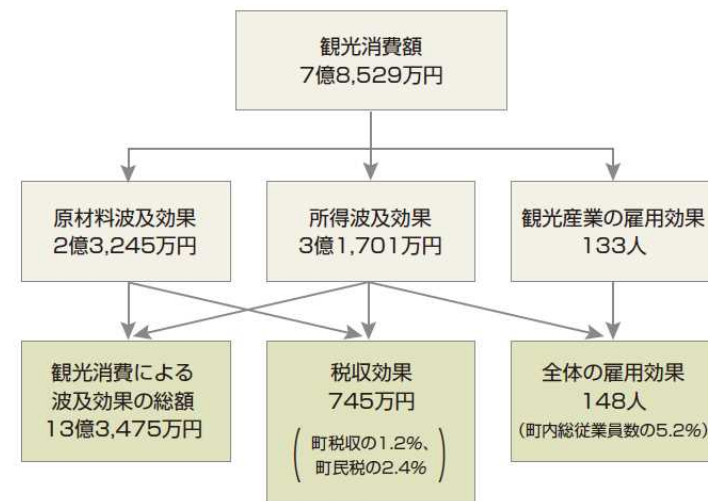
【道内客・道外客の推移】



【外国人宿泊客延数の推移】



標津町の観光による経済波及効果

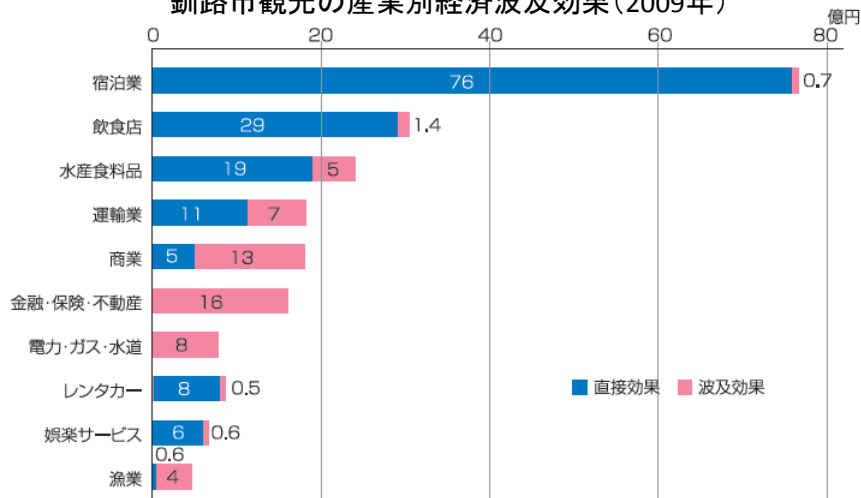


出典：釧路公立大学地域経済研究センター・標津町・(公財)日本交通公社「標津町における観光産業の可能性を探る－観光消費による経済効果分析研究の概要－」

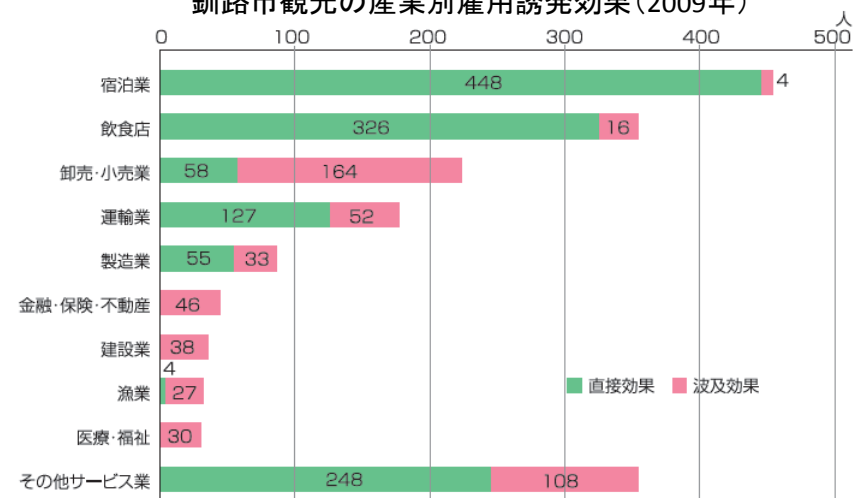
Ⅲ. 世界に通用する魅力ある観光地域づくり

観光関連産業の地域経済における重要性(釧路市のケース)

釧路市観光の産業別経済波及効果(2009年)

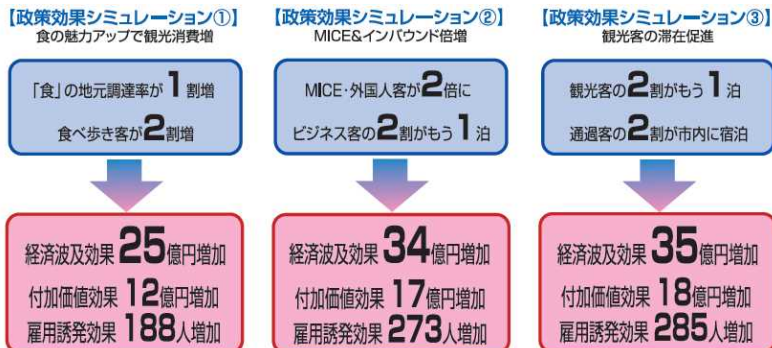


釧路市観光の産業別雇用誘発効果(2009年)



- ・釧路への来訪客が市内で消費した金額の合計は211億円。
- ・このうち、市外へ流出する分を除くと、釧路市内の産業が直接得た金額(直接効果)は163億円。これは2006年市内総生産額6,215億円の1.3%を占める。
- ・この直接効果が、釧路市にもたらす経済波及効果は254億円と推計され、これは2006年市内総生産の2.1%に相当する。

- ・観光消費211億円からは、およそ1,300人分の雇用機会が創出されたと推計される。
- ・さらに、波及効果まで含めると、およそ1,900人の雇用が誘発され、これは市の2005年従業者数84,000人の2.3%に相当する。
- ・産業別では、直接効果で「宿泊業」や「飲食店」で、波及効果で「卸売・小売」や「その他サービス業」への影響が大きい。



釧路市観光の政策効果シミュレーション

- ・観光消費が市経済に与える効果を踏まえ、さらにこれを高めていくためには、「食材の地元調達率アップ」や「消費額アップ」、「インバウンド増加」「宿泊客数・宿泊数増加」によるシミュレーションも試みられている。

出典：釧路市の持続的発展に向けての観光産業の役割 (2010年 釧路公立大学 地域経済研究センター)

III. 世界に通用する魅力ある観光地域づくり

地方創生の核となる「道の駅」の重点支援

○ 国土交通省では、「道の駅」を地方への好循環拡大のツールとして、また地方創生を進めるための「小さな拠点」として位置づけ、関係機関と連携して特に優れた取組を選定し、重点的に応援（北海道開発局管内は重点「道の駅」が3駅、重点「道の駅」候補が6駅）。

重点「道の駅」(国土交通大臣選定)

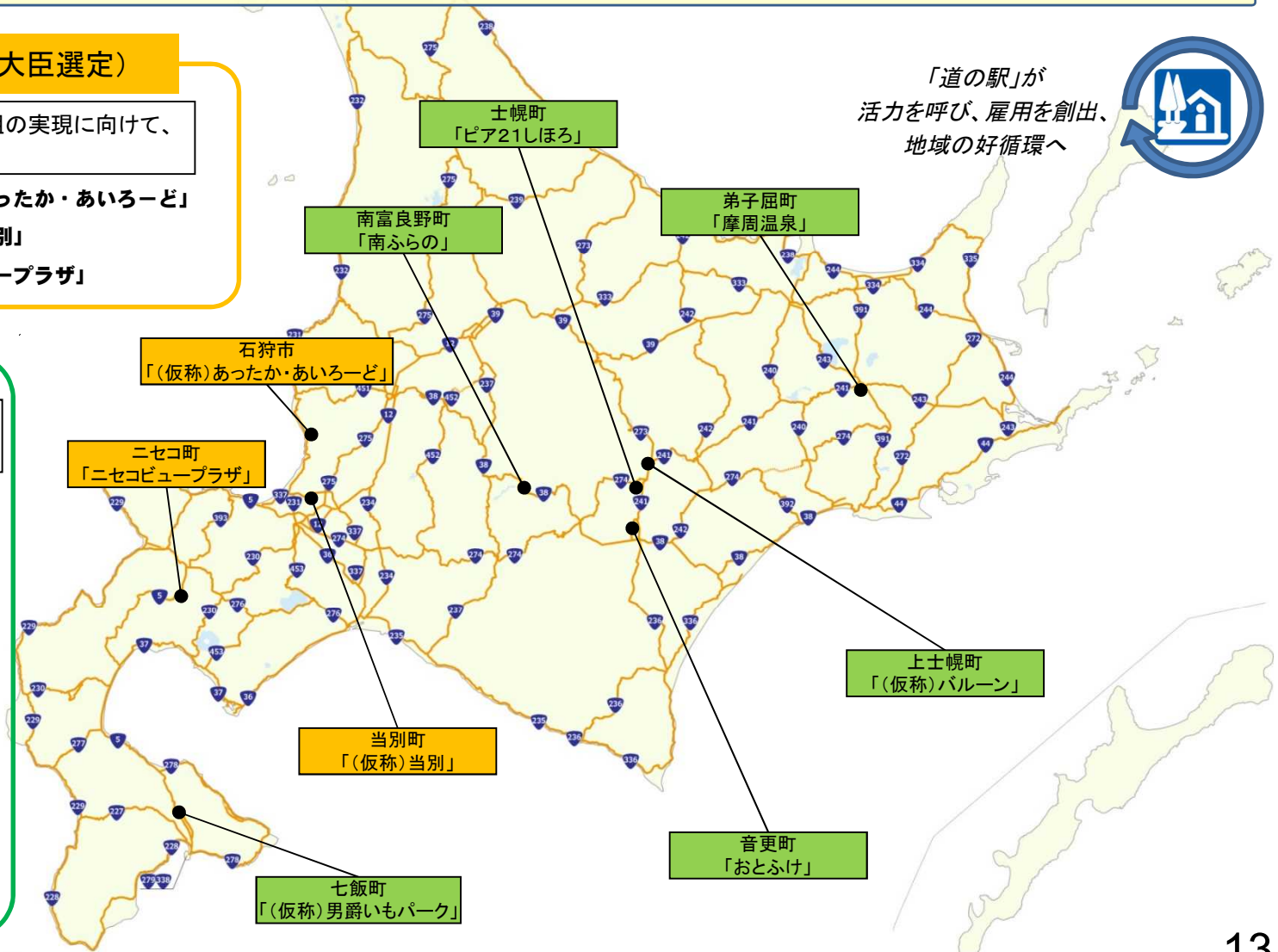
取組を広く周知するとともに、取組の実現に向けて、関係機関が連携し重点支援

- ・石狩市 道の駅「(仮称)あったか・あいろーど」
- ・当別町 道の駅「(仮称)当別」
- ・ニセコ町 道の駅「ニセコビュープラザ」

重点「道の駅」候補 (北海道開発局長選定)

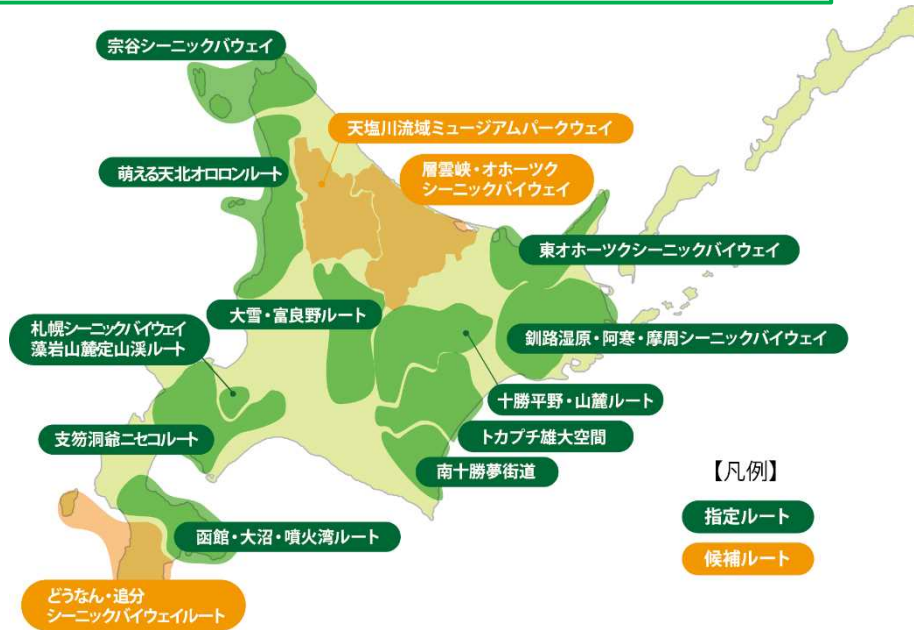
関係機関が連携し、企画検討等を支援

- ・七飯町 道の駅「(仮称)男爵いもパーク」
- ・南富良野町 道の駅「南ふらの」
- ・音更町 道の駅「おとふけ」
- ・士幌町 道の駅「ピア21しほろ」
- ・上士幌町 道の駅「(仮称)バルーン」
- ・弟子屈町 道の駅「摩周温泉」



III. 世界に通用する魅力ある観光地域づくり

シーニックバイウェイ北海道のルートと主な取組



指定ルート

指定ルートは、地域発案による「ルート運営活動計画」に基づき、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力的な観光空間づくりに取り組む。なお、指定ルートは「行政連絡会議」が設置され、関係機関により各種活動への参加、連携した活動などが行われる。

候補ルート

候補ルートは、ルート独自の地域活動を通して、地域の連携、人材の育成、地域資源の発掘などを進め、ルート全体の理念や目標の熟度を高めて、ルート指定を目指す。

支笏洞爺ニセコルート



千歳ウェルカム花ロード

大雪・富良野ルート



地域の情報発信・PR「情報拠点」

東オホーツクシーニックバイウェイ



ガードレール除雪ボランティア

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ



そらの森(弟子屈飛行場跡地)での植樹活動

萌える天北オロロンルート



ヒラメ底建網オーナーin遠別

トカプチ雄大空間



PR・プロモーション事業(ご当地風土アドバイザー)

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート



雪あかり連携事業

層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ



花回遊連携事業

宗谷シーニックバイウェイ



フットバス事業(宗谷丘陵コース)

函館・大沼・噴火湾ルート



シーニックの森づくり

十勝平野・山麓ルート



ルートマップとパークゴルフマップ

南十勝夢街道



学校シーニックバイウェイ

どうなん・追分シーニックバイウェイ



江差北前のひな語り

天塩川流域ミュージアムパークウェイ



天塩川のカーニバル

III. 世界に通用する魅力ある観光地域づくり

根室市取組事例(バードウォッチング)

○ 『ねむろバードランドフェスティバル』の主な開催エリア



根室市観光インフォメーションセンター



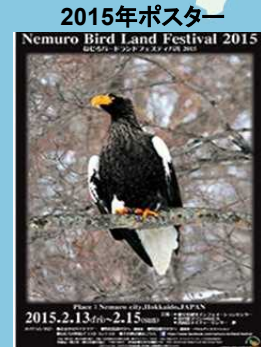
春国岱野鳥公園
ネイチャーセンター



市民の森ハイド



道の駅「スワン44ねむろ」



参加・宿泊者にプレゼントされる野鳥缶バッジ



- ・根室半島は、日本で見ることのできる野鳥630種のうち370種が見られる「野鳥の楽園」。
- ・これらの地域資源の保全を図るとともに、野鳥の魅力を発信・体験してもらうため、2008年より『ねむろバードランドフェスティバル』を開催している。
- ・2015年は8回目、2月13日(金)～15日(日)の3日間で開催された。
- ・開催期間中は、野鳥と地元に通じたガイドによる各種ツアー(落石ネイチャークルーズ、海鳥三昧ツアー、ワシエコツアー等)が開かれている。

(以上、根室市HP、根室市観光協会HP等から)

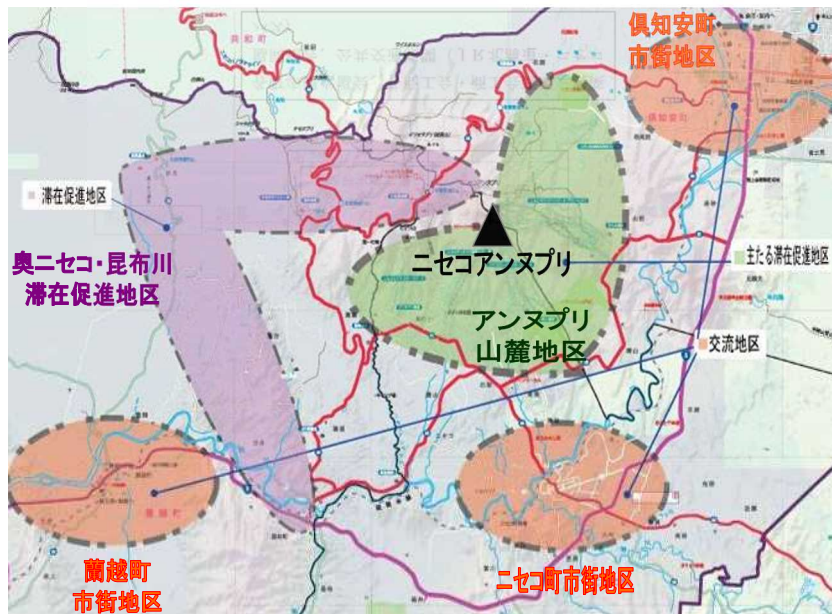
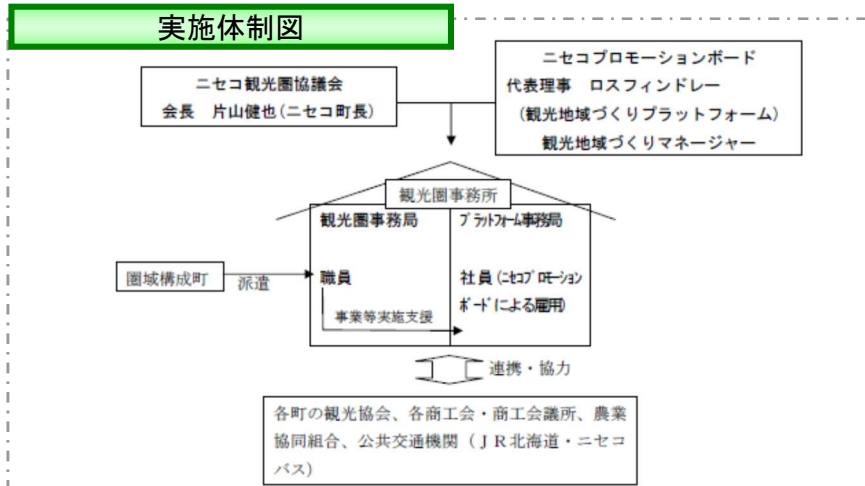
- ・根室市観光協会によると、2012年度は宿泊代1,500万円超、野鳥観察クルーズ料金収入690万円の効果。
- ・回答のなかった宿泊施設の利用や、飲食、土産購入など、実質的な経済効果はさらに大きいはず。
- ・また、2月開催の本イベントは、冬期間の観光入込に貢献していると見られる。

(H25.04.18 釧路新聞から)

III. 世界に通用する魅力ある観光地域づくり

ニセコ観光圏の取り組み

【観光圏の区域】北海道蘭越町、ニセコ町、倶知安町
 【観光圏整備計画の期間】平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日



「NISEKO, My Extreme」 ~世界が選ぶニセコ~
 恵まれた自然環境 × 外国人との共生による躍動

NISEKO, My Extremeに向けて

- #### 4つの課題
- * 国際リゾートを運営しうる知見・情報の集積
 - * 国際リゾートに相応しい空間の形成
 - * 地域経済振興を促進させるエコシステムの構築
 - * 持続性を持って地域経営を行える組織
- #### 取り組みの方針
- プレイヤーとなる民間事業者の取り組みを支援し、民間では対応が難しい領域を補完していく仕組みを構築していくことで、NISEKO, My Extremeを実現していく。
- * 基礎的なデータの収集と公開
 - * 協働事業を通じたノウハウ蓄積
 - * 空間と環境のあり方についての継続協議

主たる滞促進地区を起点とした滞在プログラムの取組

- 恵まれた自然資源、様々なアクティビティへの挑戦機会、そして、日本品質の施設・空間・サービスの提供を通じて、ニセコでしか体験できない究極のパカンス体験を提供。
- 景観も味わう食体験プログラム
 - 温泉めぐりで健康増進プログラム
 - スポーツツーリズムの推進
 - MICE誘致の推進

主たる滞促進地区の取組

- 経済循環・観光振興意識調査と検証
- 受け入れ環境の品質向上
- 「ニセコルール」(スキー場のエリア外滑走ルール)の充実化
- 公共交通網の拡充整備
- 情報媒体の整理統合、提供体制の充実化

交流地区の取組

- ・ 多様な泉質を誇る温泉地域の魅力発信
- ・ 長期滞在に対応するために、市街地地区との交流促進



住民に対する意識啓発取組

地域資源や自然環境の保全と持続的活用に向けた検討を進め、ニセコの環境、空間のサステナブルポリシーを検討する。

地域経営組織の検討

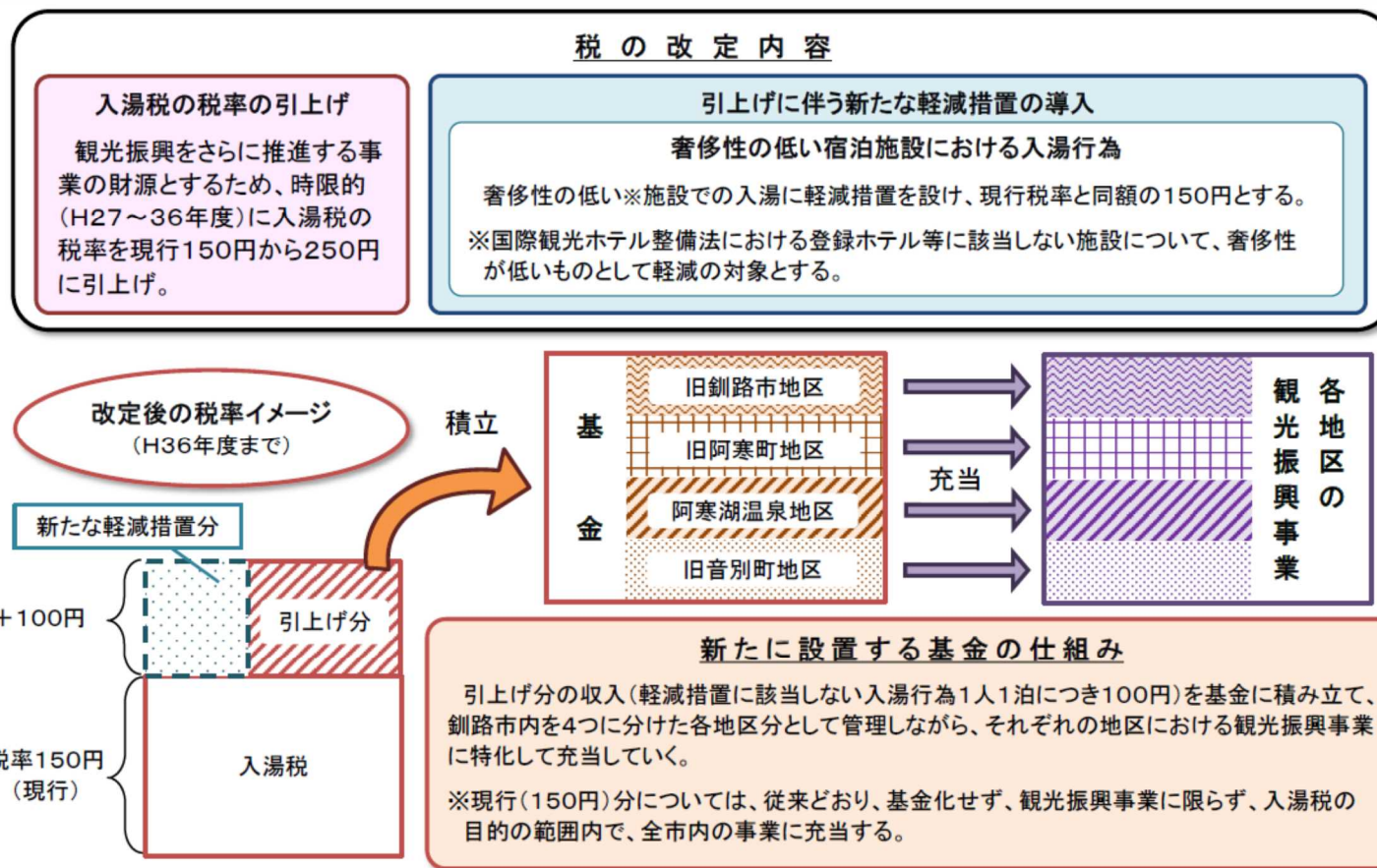
持続性を持って、地域経営を行える組織の検討(財源確保、法的な権限整備、合意形成)

「世界が選ぶニセコ NISEKO, My Extreme - ニセコ観光圏整備計画 - 」及び「平成26年7月4日 北海道運輸局記者発表資料(ニセコ観光圏を新規認定します)」を基に北海道局作成

III. 世界に通用する魅力ある観光地域づくり

釧路市において入湯税に超過税を実施した事例

- 平成27～36年度の10年間、一般の宿泊者1人1泊について入湯税の税率を現行の150円から250円に引き上げ。
- ただし、国際観光ホテル整備法上の登録ホテル・登録旅館に該当しない施設では、一般の宿泊者1人1泊についての入湯税の税率を現行と同じ150円に軽減（現在、国際観光ホテル整備法上の登録ホテル・登録旅館には、市内の鉱泉浴場では阿寒湖温泉地区の一部の宿泊施設のみが該当）。



IV. 外国人旅行者の受入環境整備

新千歳空港における受入環境整備

○保安検査場前入り口の増設
(2か所→3か所、H27.2.13~)



道内地方空港の取組(旭川空港の例)

○国際線路線誘致・利用促進の取組

・台湾、香港において、路線誘致プロモーションを実施。



エバー航空台北支店訪問

・タイ、インドネシアなど東南アジア等で路線誘致に係る観光プロモーションの実施。



ガルーダ・インドネシア航空訪問

写真出典：旭川市

・国際線に係る航空会社や関係機関への要望活動、歓迎行事や旭川空港PRDVD(外国語対応)の作成、HPの充実など旭川空港の利用促進に係るPR事業の実施。



エバー航空関係者視察団研修事業



PR用DVD

○LCC「春秋航空」が旭川上海間に定期便を就航予定

・平成27年3月30日より、中国上海市に本社のあるLCC「春秋航空」が旭川上海間に定期便を就航予定。新千歳空港以外への道内空港へのLCC定期便就航は旭川空港が初めて。
(平成27年2月16日旭川市プレスリリースより)

・北海道の中央に位置するアクセスの良さ、食・温泉・景観など近隣含めたエリアの魅力ある地域資源、国際線機能充実などが道内2カ所目新規路線開設の決め手となった。円安傾向と北海道人気により今後も中国便需要増が見込まれる。

IV. 外国人旅行者の受入環境整備

2016年3月の北海道新幹線開業を見据えた取組と、観光拠点と広域交通の連携施策のイメージ

○道内外でのPR活動



道内お祭り会場でのPR活動(H26.7月～)



宇都宮でのPR活動(H26.10月)

○気運醸成に向けたイベント開催



遅くとも開業まで500日前記念セレモニー(H26.11月)



新幹線車両試験走行歓迎セレモニー(H26.12月)

○連携施策の具体的取組例

新幹線からの2次交通の約6割を自動車が担うと試算される一方、高規格幹線道路が結節しておらず、鉄道、バス、レンタカー等の受入体制も十分整っていない。



新幹線効果を波及させて観光需要に応え、インバウンド観光にも対応するためには、**新幹線駅と2次交通の効果的な結節**と共に、ニーズを踏まえた**広域で冬も安全な「足」**を多様な主体が**連携して確保**することが重要。

・2次交通との効果的な結節

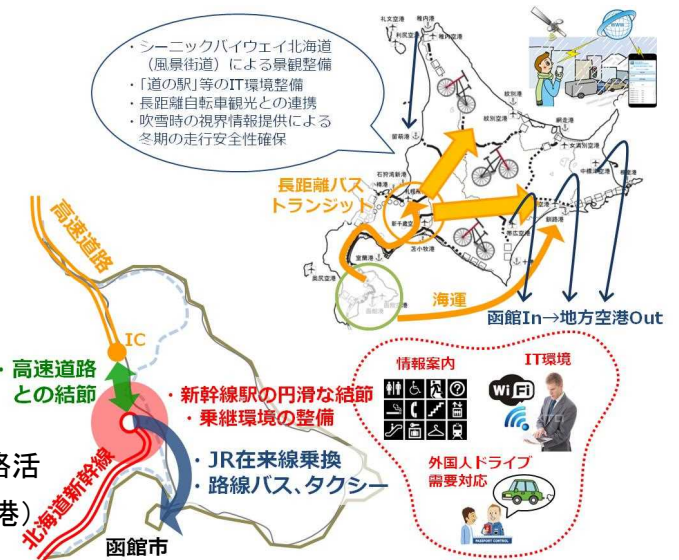
- 公共交通機関(JR、バス)の利用環境整備
- レンタカーの利用環境整備
- 分かりやすく的確なアクセス情報の提供
- 交通機関相互の結節・連携

・全道波及

- 広域的・滞在型周遊の利便性確保等(方面別でのモード分担等)
- モード間連携(新幹線→鉄道、自動車[長距離バス等(高速道路活用)]、海運[クルーズ船等(港湾活用)]→地方空港)
- 事業者間連携(長距離バストラジット等)
- 移動の快適性向上(景観整備、道の駅の機能充実等)

・車両大型化、国際規格への対応

- 適切な経路誘導や通行支障箇所の改善等



IV. 外国人旅行者の受入環境整備

流水観光を下支えする「道の駅」と「みなとオアシス」

- みなと観光交流センターとして整備された「流水街道網走」は、網走川河口に位置し、知床半島を一望できる「道の駅」(平成21年に道の駅が供用)。
- エコセンター、みなと観光交流センター等がある「みなとオアシス網走」では、来訪者に観光情報を提供するほか、市民等に交流機会を提供(平成22年にみなとオアシス登録)。
- 冬期間、「流水街道網走」は、流水観光砕氷船「おーろら」の発着場として流水観光の拠点に活用。

みなとオアシス網走エリア図

1. エコセンター



2. モヨロ貝塚館



3. みなと観光交流センター (道の駅流水街道網走)



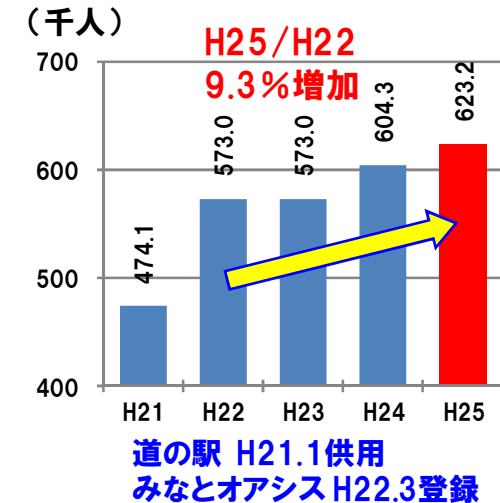
4. 流水硝子館



5. 帽子岩と観光流水砕氷船おーろら



道の駅への入り込み客の推移



四季を通じた交流促進

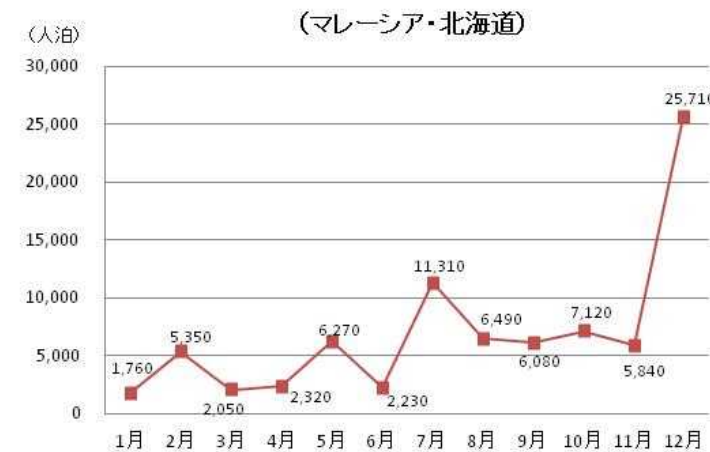


網走感動朝市
(7月中旬～9月中旬)
【港町緑地にて開催】

IV. 外国人旅行者の受入環境整備

閑散期の取組の必要性

▶タイやマレーシアからの日本全国への宿泊者数を見ると、閑散期とされる4月、11月にも比較的需要があるが、北海道では取り込めていない。



観光庁「宿泊旅行統計調査」を基に北海道局作成

IV. 外国人旅行者の受入環境整備

道内へのクルーズ船寄港数の推移

- ▶北海道の豊富な観光資源を活かしたクルーズ観光は、近年寄港隻数が堅調に推移しており、今後もマーケット拡大が期待出来る成長分野である。
- ▶国内クルーズについては、「飛んでクルーズ北海道」の人気等もあり寄港隻数を伸ばしてきたところ。国際クルーズは外国船社を中心に、近年は大幅な増加傾向にある。
- ▶特に平成26年はプリンセス・クルーズ社が北海道を周遊するカジュアルクルーズ(1泊3食付き1万円台)を中心に、道内港湾に計82回の寄港(サン・プリンセス(定点クルーズ)12便61回、ダイヤモンド・プリンセス7便21回)を行っており、大きな経済効果をもたらしている。

クルーズ船観光への対応

- ▶各港湾地域では、寄港に対するさまざまな取り組みが行われている。
- ▶釧路市では市内地図とシャトルバスルートを示したマップの作成と配布、室蘭市では着物着付け体験や吹奏楽演奏による歓迎、小樽市では仮設タクシー案内所の設置といった活動が、市民レベルで実践されている。

<おもてなしの例>

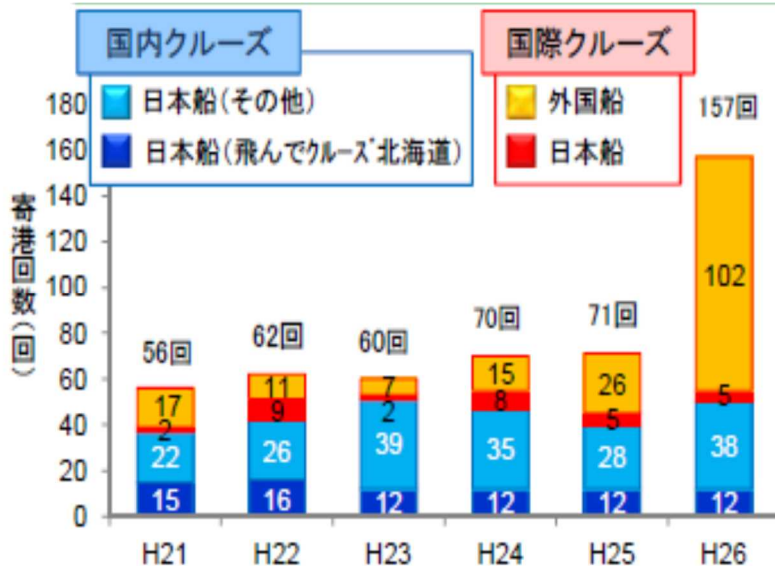
室蘭: 着物着付け体験

室蘭: 吹奏楽演奏による歓迎

小樽: 仮設タクシー案内所設置

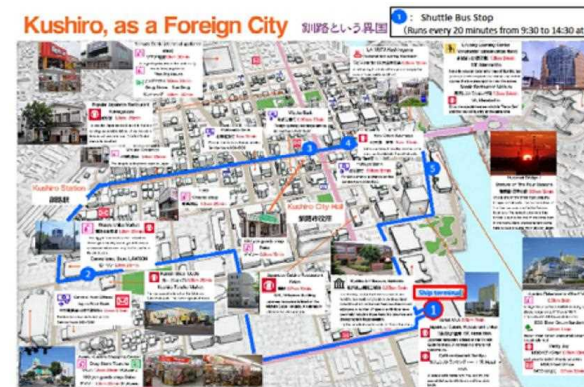


出典: 北海道の港湾におけるクルーズ振興と今後の課題(北海道開発局港湾空港部港湾計画課)



北海道クルーズ振興協議会HPを基に作成

釧路: 市内マップ作成



出典: 釧路港における外航クルーズ船への対応と今後の課題について(2012年度 北海道開発局釧路開発建設部)

IV. 外国人旅行者の受入環境整備

Wi-Fi整備に向けた取組

▶北海道と北海道観光振興機構、NTT東日本では、外国人観光客が無料で利用できるWi-Fiサービスの全道的な整備を促進するため、「Wi-Fi環境の整備等に関する協力連携協定」を締結し、道内市町村向けにサービスを提供。

▶地域がNTT東日本が提供する公衆無線LAN(Wi-Fi)のアクセスポイントとなる『光ステーション』を、月額500円でレンタルし、外国人観光客は、観光案内所などで発行する『ID/PASSカード』を利用することで、光ステーションを通じ2週間無料でWi-Fiインターネットに接続することが可能。

▶この『光ステーション』は、平成26年10月末現在で、全道約5,700箇所に設置。

▶『ID/PASSカード』の配布場所は、平成26年12月末現在、観光案内所、観光施設、道の駅、空港など、道内57か所。

外国人観光客向けWi-Fi環境を整備しませんか？

市町村向け

北海道、観光振興機構とNTT東日本は、外国人観光客が無料で利用できるWi-Fiサービス（公衆無線LAN環境）の全道的な整備を促進するため、「Wi-Fi環境の整備等に関する協力連携協定」を締結しています。

外国人観光客は、日本にWi-Fi環境が少ないことにとっても困っています！

取組の概要

- 光ステーションは、NTT東日本が提供する公衆無線LAN(Wi-Fi)のアクセスポイントです。H26年10月末現在、全道約5,700か所に設置されています。
- 外国人観光客は、「ID/PASSカード」の利用により、光ステーションを通じ、2週間無料でWi-Fiインターネットに接続することができます。

外国人観光客が安心して快適に観光できるよう、
①「光ステーションの設置」及びその呼びかけと
②観光案内所や道の駅等を「ID/PASSカード」の配布場所とするよう、よろしくお願ひします。

導入のメリット

- フレッツ光ネクストに加入の施設では、「光ステーション」は、月額500円※でレンタルできます。 ※市町村、観光協会の方は、NTT東日本の下記「お問い合わせ」までご相談ください。
- スマートフォンなどWi-Fi端末をお持ちの方は誰でも1日30分無料でWi-Fiが利用できます。
- 北海道を訪れる外国人観光客は、過去最高の約115万人(H25年度)を記録しており、無料Wi-Fiサービスの提供により、外国人観光客の満足度が向上し、国際的な質の高い観光地づくりに貢献します。



お申し込み・お問い合わせ

※光ステーションのアクセスポイントは、以下から検索できます
http://flets.com/spct/ap/ap_search_s.html

- ◆光ステーションの設置を希望する施設・店舗等
・フレッツ光ネクストのご加入がない場合、フレッツ光ネクストの契約及び本サービスに対応したプロバイダとの契約が必要です。(別途契約料、工事費、月額利用料が発生します。)
- ◆ID/PASSカードの配布を希望する市町村・観光協会等（配布場所は、観光案内所、道の駅、空港など）

IV. 外国人旅行者の受入環境整備

人材育成の取組例

▶例えば、北海道や北海道観光振興機構では、北海道観光を支える人材の育成やホスピタリティ溢れる受入環境の整備のため、各種セミナー等を実施。

○北海道

- ・高度観光人材育成事業
- ・外国人観光客タクシードライバー等人材育成事業
- ・北の観光まちづくりリーダー養成セミナー事業 等



出典:北海道経済部観光局「北の観光リーダー養成セミナーとは」

○北海道観光振興機構

- ・アウトドア資格制度を活用した体験型観光活性化事業
- ・外国人観光客対応力強化推進事業
- ・観光おもてなしタクシー

等

「北海道観光おもてなしタクシー乗務員認定制度」研修の様相



ムスリム観光客への対応

▶北海道観光振興機構では、一昨年、イスラム圏の観光客を受け入れるためのガイドブックとして「ムスリムおもてなしガイド」を発行。

(掲載内容)

- ・イスラーム・ムスリムとは
- ・イスラムの戒律
- ・食事について
- ・飲み物について
- ・「ハラール」「ハラーム」について
- ・お祈りについて
- ・接客について
- ・ムスリムおもてなし実例集



ムスリム おもてなしガイド(抜粋)

出典:ムスリム おもてなしガイド(2013年 北海道観光振興機構)

▶北海道では、道内各地の観光関係者等を対象とし、外国人観光客受入のための研修会を道内各地で開催。
▶平成26年度は、道内12か所で開催され、このうち4か所ではムスリム観光客対応をテーマとしたセミナーを実施。

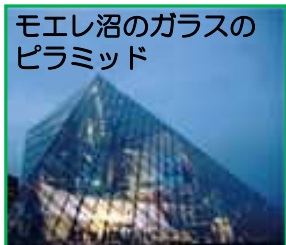
平成26年度外国人観光客受入れ研修会のうちムスリム観光客を対象としたセミナー等(北海道主催)

開催場所	開催団体等	開催内容	開催時期	参集範囲	参加者数
滝川市	(一社)たきかわ観光協会	・ムスリム観光客対応セミナー ・免税店制度	1月28日(水) 13:30~15:30	中・北空知管内の観光関係者	37名
小樽市	小樽市産業港湾部観光振興室	・ムスリム観光客対応セミナー ・免税店制度	2月18日(水) 13:30~15:30	小樽市の観光関係者	41名
苫小牧市	(一社)苫小牧観光協会	・ムスリム観光客対応セミナー ・現場対応者向け実践研修	2月19日(木) 13:00~15:00	苫小牧観光協会会員等	25名
富良野市	富良野美瑛広域観光推進協議会	・ムスリム観光客対応セミナー ・新市場対応セミナー	2月3日(木) 14:30~17:00	美瑛町、上富良野町、中富良野町、富良野市、南富良野町、占冠村	43名

北海道経済部観光局より聞き取り

北海道内の主なコンベンション施設及びユニークベニュー

札幌



世界的な彫刻家イサム・ノグチにより設計された、全体を一つの彫刻とした公園。



札幌コンベンションセンター

旭川



旭川の丘の上にある、建物から展示まで全て雪をイメージしてつくられた美術館。



旭川大雪クリスタルホール

北見



オホーツクとサロマ湖を分ける砂洲の中にある原生花園で、300種を超える花が群生。



北見芸術文化ホール

函館



函館山山頂から望む市街地の夜景は、香港、ナポリと並ぶ世界三大夜景の一つ。



海を臨む歴史ある赤レンガ倉庫の建物を利用したホール。

函館アリーナ



2015年8月オープン予定



釧路



車内では昔ながらのダルマストーブを囲んでスルメを炙りながら、参加者の交流を深める最適なエクスカーションツール



釧路市観光国際交流センター